

昆虫の世界から見た人間の未来 ～アリのひみつ大図鑑発売記念～

昨今、人間の社会では民族間や国家間等の紛争が絶えません。内面的にはSDGSなど教育の問題も多くあります。そこで我々はアリの世界に注目してみました。

アリは全世界で1万種以上が生息し、人間が地球に登場するよりもはるか昔に1億5千万年前に地球に登場し、恐竜が滅びても生き残り大繁栄しています。農業をするアリ、牧畜をするアリ、爆発するアリ、他のアリの子供を盗むアリ。アリはとっても個性豊か。女王アリを中心にえさの採集や子育てなど役割分担をしながら高度な社会を作っています。生き抜く力、暮らしぶり等、アリの魅力をたっぷりご紹介します。

本セミナーでは知られざるアリの生活をご紹介し、人間がこれからどのように生きていくべきかについて、研究者や実践者のお話を伺いながら、幅広く考えたいと思います。農工大関係者だけでなくどなたでも無料で受講いただけます。ぜひご参加ください。また、佐藤先生がこの度「アリの秘密大図鑑」を発行致しましたので、是非お求めください。

日時：2022年12月3日（土）13：30～16：15
(受付開始13：00)

場所：ZOOMによるオンライン形式

会費：無料

事務局：東京農工大学50周年記念ホール

【開会のご挨拶】 主催者 農工大同窓会イノベーション研究会

第1部 【基本講演】 13:40～14:20

「海を越えてやって来たアリたち—外来アリと人間社会—」
講師：西末 浩司氏 東京農工大学・産学官連携研究員

～休憩（10分）～

第2部 【メイン講演】 14:30～16:00

「昆虫の世界からみた人間の社会の未来」
講師：佐藤 俊幸氏 東京農工大学農学部研究院・准教授

【質疑応答・補足】 16:00～16:15

【閉会のご挨拶】 主催者



申し込み先

イノベーション研究会事務局（11月26日までにメール又はFAXでお申込み下さい）
ホームページ（<https://noko-ino-kenn.amebaownd.com/>）
事務局菅野宛てメール（s-sugeno@alfanet.in）もしくはFAX（03-3392-3219）

主催：東京農工大学同窓会 同好会「農工大同窓会イノベーション研究会」 共催：東京農工大学大学院農学研究院